

《脳 MRI/MRA 検査をお受けになる方へ》

MRI・MRA 検査に関する説明と注意事項

◇MRI 検査の環境の特殊性

MRI 検査室では、強い磁場が発生しております。また、撮影中には電磁波(ラジオ波)を発生させます。これらは、人体への悪影響がきわめて少ないものであり、一般には安心して検査を受けていただけます。しかしながら、環境の特異性から検査を行えない場合もあり、施行にいたってはお客様の同意が必要となります。

1. 強磁場環境の問題

絶えず強い磁場が発生しているため、手術や治療によって体内に磁性金属物質がある場合は、強い吸引力が加わることで身体を傷つける可能性があります。

2. ラジオ波の問題

ラジオ波は微弱ながら「電子レンジ」のような加温効果をもたらし、長時間の検査では発汗作用が高まることがあります。これは血行が促進されることによるもので悪影響ではありませんが、手術や治療によって体内に金属物質がある場合は、その場所が通常以上に発熱することで低温やけどをおこす恐れがあります。

MRI検査を受ける前に

- MRI検査を開始する前に、次のような物は身体からはずしておいてください。
 - 金属製の物(時計、アクセサリ、ヘアピン、補聴器、メガネ、入れ歯、カラーコンタクト、スマートフォン、タブレットなど)
 - 磁気を使用した物(キャッシュカード、クオカード、エレキバンなど)
 - 金属のついている装身具(ブラジャー、ベルト、コルセット、かつらなど)
- 心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を使用されている方は検査できません。
- 妊娠中またはその可能性のある方はご遠慮ください。胎児への安全性が確立しておりません。
- 閉所恐怖症の方は申し出てください。場合により検査できないことがあります。
- 人工関節、手術時のクリップなどの金属が体内にある方、歯のインプラントをされている方や歯科矯正中の方は、事前に処置をされた病院にご確認ください。(素材、部位によって画像が写らない場合やご受診いただけない場合がありますのでご了承ください。)

6. 化粧品(マスカラ・アイシャドウ・アイライナーなど)・日焼け止め(UVケア用品)・やマニキュア(特にラメ)・ジェルネイル(特にラメやストーン・マグネット)はその成分によっては、剥がれたり、低温やけどを起こす恐れがありますので、検査前には必ずおとしてください。また、入れ墨やアートメイクは低温やけど、皮膚の変色を生じることがあります。来所後にメイクをおとしていただきますのでお化粧品道具を忘れずにお持ちください。
7. 薄毛隠しや白髪隠しに使用する増毛パウダー、スプレーなどは、その成分によっては画像のゆがみやMR装置に悪影響を起こす場合があります。
検査前日の入浴時に良く洗髪し、以降は使用しないでお越してください。
8. 遠赤外線下着や機能性肌着は着用のまま検査を実施することにより、低温やけどを起こす可能性があります。着用はお控えください。

以上の説明をご理解いただいた上で受診してください。なお、ご不明な点は当日の問診時におたずねください。

<脳ドック併用コースをご受診の場合>

～人間ドックと脳ドックを同日でご受診の方へのご案内～

ご受診のスケジュール

- ・午前中に人間ドック基本コース・結果説明を実施いたします。
- ・昼休憩(約1時間程度)をお取りいただきます。
- ・午後から脳ドック併用コース・結果説明を実施いたします。

実施日のご予約状況により多少スケジュールの変更はございますが、終了時間は14時30分から16時30分ごろになります。

1日の実施となりますのでご注意くださいようお願いいたします。

※オプションの脳MRI・MRA検査をご受診の方は、半日で終了の予定です。